

# 下北山

## 人の動き

		平成25年4月1日現在	
		先月1日比	前年同日比
人 口	1,067人	(-7)	(-37)
男	491人	(-3)	(-15)
女	576人	(-4)	(-22)
世帯数	609戸	(-4)	(-13)

発行 下北山村役場 〒639-3803  
 奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内983番地  
 ☎(代)07468-6-0001  
<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>



**「カラオケクイーン さくらまやちゃん」 来場**

**第30回記念**  
**さくら祭開催**

平成25年(2013)

**5**

No.671

平成25年

# 下北山村議会

## 3月定例会

紙面の都合により先月号で掲載  
できませんでした。3月議会定例会  
の一般質問の要旨をご紹介します。

### 〔一般質問〕

質問者：山本議員

【質問】 下北山村への集客力を少しでも向上させるためには地元住民の視点ではなく、発想を変えて取り組むことが必要ではないでしょうか。村内には地元の者があまり気にとめない、或いはその値打ちをとらえていない新たな魅力ある見所を発掘し、外部に発信することが必要かと思えます。また、役場の職員を増やすことが村おこしや若者定住に繋がる近道と考えますが如何でしょうか。

【答え】 産業建設課長 一昨年の緊急雇用対策事業で作成したパンフレットが数種類ありますが、これに留まらず、村の情報発信にも創意工夫を重ねていきたいと思えます。

【答え】 村長 地方自治を取り巻

く状況も大きく変化をしている中で、採用については慎重に対応していきたいと思えますが、ご提案については非常に重要な事ですので、臨時的な雇用等も視野に入れて取り組んで行きたいと考えています。また、観光PRを兼ねた名刺も活用していますが、作成からかなりの年数を経過していますので近々刷新することも必要ではないかと考えています。

【質問】 本村の桜は他所の桜の名所に引けを取らないほどだと自負するところですが、今の人員体制では桜の樹木の管理をしていく事に無理があるように思われます。さくら祭を続けていくためにも桜基金等を活用した桜の樹木の維持管理に努めていくべきではないかと思えますが如何でしょうか。

【答え】 産業建設課長 さくら基金の活用について、現在はさくら祭の提灯などの購入に充てておりますが、今後はそういった樹木の管理にも活用していきたいと思えます。

質問者：栗本議員

【質問】 現在、西の川や池郷川には約18万〜20万立方メートルの砂利が堆積していると言われていますが、今後も台風や大雨の影響で更に砂利が堆積すると予想されま

す。しかし今の状態では、村内の土砂捨て場だけでは対応が不可能と思われる。過去の例にならって、砂利の搬出先を他県、他町村に搬出するなど、河川法の規制を緩和するといった対策も講じる必要があるかと思えますが如何でしょうか。

【答え】 産業建設課長 現在村内には2か所の土砂捨て場がありますが、2〜3年後にはその場所も満積となるので、新たな場所としてコモ谷を選定し、現在準備を進めているところでございます。また他県、他町村への搬出については23年9月の紀伊半島の大水害により、他県の近隣市町村を含め、随所で多量の土砂が堆積しており、奈良県と他県の土砂を併せると、約1000万立方メートルの量と言われております。そこで本村を含め、熊野川流域の市町村で組織しております熊野川流域対策連合会や国交省、紀伊半島の3県、関西電力、電源開発、熊野川治水対策協議会といった様々な関係機関が連携しながら協議を行っているところでございます。

【答え】 村長 河川法など法律の縛りもございしますが、県を通じて国の方にも働きかけをしておりますので、その点につきましてはご理解頂きたいと思えます。

## 春の園遊会に 松本良三さんが

### 招かれました



天皇、皇后両陛下が主催される春の園遊会が4月18日、東京・元赤坂の赤坂御苑で開かれ、松本良三さんが招かれました。

松本さんは昭和63年に奈良県建設業協会理事に就任され、平成20年からは会長として活躍されております。

平成23年の紀伊半島大水害では迅速に緊急復旧活動を指揮するなど、行政機関と建設業界とのパイプ役となりご尽力され、建設業振興に対し顕著な功績を挙げられました。





# 佐田バイパスが開通



4月5日(金)、かねてより進められてきた県道上池原下桑原線の佐田工区の工事が完了し、バイパス道路が開通しました。また、4月18日(木)には、村及び県の関係者、地区関係者、用地協力者等が出席して、佐田公民館に於いて同工事の完成報告会が開催されました。

この事業は平成17年に測量調査に着手し、橋梁2本を含む延長6百メートル、幅員7メートルの2車線道路を整備したもので、全体事業費は約8億円です。

佐田地区の旧道は道幅が狭くカーブが多い区間でしたが、この道路の完成により、快適で安全なルートが確保されました。

なお、平成25年度には上桑原深瀬地区の道路改良に向けた調査が決定しており、これについても、早期の工事着手に向け、県と共に事業を進めてまいります。

完成報告会の様子です



森岡佐田区長に感謝状が授与されました



## 「人権擁護委員の日」 特設人権相談所の 開設について

開設について

人権擁護委員制度をご存じですか。6月1日は、昭和24年に人権擁護委員法が施行された日です。これにより、地域住民の中にあって国民の基本的な人権を擁護する機関である人権擁護委員制度が誕生しました。

そこで、平成25年度の啓発活動重点目標を

みんなで築こう 人権の世紀  
～考えよう 相手の気持ち  
～育てよう 思いやりの心～

と定め、21世紀が「人権の世紀」であることを改めて思い起こし、国民の一人一人が人権を尊重することの重要性を正しく認識し、これを前提として他人の人権にも十分配慮した行動がとれるよう、相手の気持ちを考え、思いやることの大切さを一人一人の心に訴えて、すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現に向けた啓発活動を展開していくこととします。

【日時】平成25年6月1日(土)

午前10時から正午まで

【場所】役場2階防災会議室

## 全国一斉

# 「子どもの人権 110番」

強化週間について

いじめ・体罰・不登校・児童虐待などの子供の人権に関わる問題全般について、奈良県人権擁護委員連合会子ども人権委員及び奈良県内各協議会子ども人権委員が左記のとおり無料・秘密厳守で相談に応じます。

【日時】平成25年6月24日(月)から6月30日(日)まで

全国一斉

「子どもの人権110番」  
☎0120-0007-110

【対象】県内在住の児童・生徒及びその保護者

【相談員】人権擁護委員及び奈良

地方法務局人権擁護課職員

【お問い合わせ先】奈良地方法務局人権擁護課  
0742-2315457



# 入園・入学おめでとう！

日に日に春の暖かさを感じられる季節になり、保育所では入園、そして小中学校では入学式が挙行され、夢と希望に胸を膨らませた新入生たちは元気に新しい生活をスタートさせました。



保育所  
(紹介式)

本田光一 くん

## 小学校入学式

(4月9日)



[左から] 松田 優真 / 戸嶋 悠嗣 / 徳本 雄大 / 竹株 凛 / 下垣内 萌乃架 / 門川 嶺秀 / 大上 咲良

## 中学校入学式

(4月10日)



[左から] 久保 光生 / 下垣内 大翔 / 中 尚貴 / 福岡 躍人 / 北 明香里 / 杉本 夏鈴 / 谷口 未来 / 吉川 沙希



人事異動のご紹介

【小学校】

〈着任〉

浦林 泰章(三郷小学校より)



杉岡 芳理(新規採用)



中西 由美(新規採用)



政 辺 隆〔事務員〕(新規採用)



〈離任〉

天満 佳己

(広島県御調西小学校へ)

歌 房 芙未子

(天理市立山の辺小学校へ)

箸 中 佑実

(宇陀市立榛原小学校へ)

〈退職〉

西岡 千種(定年退職)

松本 玲

【中学校】

〈着任〉

今西 宗(高田西中学校より)



家本 絢子(新規採用)



和田 芙美佳(新規採用)



山崎 ゆき代〔非常勤講師〕



〈離任〉

津本 恵史

(葛城市立新庄中学校へ)

圓岡 育民

(大阪府長野中学校へ)

〈退職〉

沼田 泰行

【役場】

〈新規採用〉

中島 大輔

〔保健福祉課・保健師〕



水本 昌志

〔総務課・主事補〕



〈異動〉

西岡 司郎

〔教育委員会・次長〕

(保健福祉課より)

森岡 和久

〔産業建設課・課長〕

(教育委員会より)

山崎 勝朗

〔保健福祉課・課長〕

(議事事務局より)

田室 圭朗

〔議事事務局・局長〕

(産業建設課より)

今西 左苗

〔教育委員会・主査〕

(住民課より)

田室 尚代

〔住民課・主査〕

(教育委員会より)

大谷 安久

〔保健福祉課・主査〕

(住民課より)

山岡 綾

〔住民課・主事〕

(総務課より)

竹本 知昭

〔産業建設課・主事〕

(保健福祉課より)

西岡 道則

〈退職〉(定年退職)

徳 永 久仁子

第30◎記念

# さくら祭り開催



ゆとりもようさんによるコーラス披露



ゆうき理妓さんによる  
歌謡ショー



龍幻さんの力強い太鼓演奏



車恩心さんによる  
歌謡ショー



熱唱する  
さくらまやちゃん

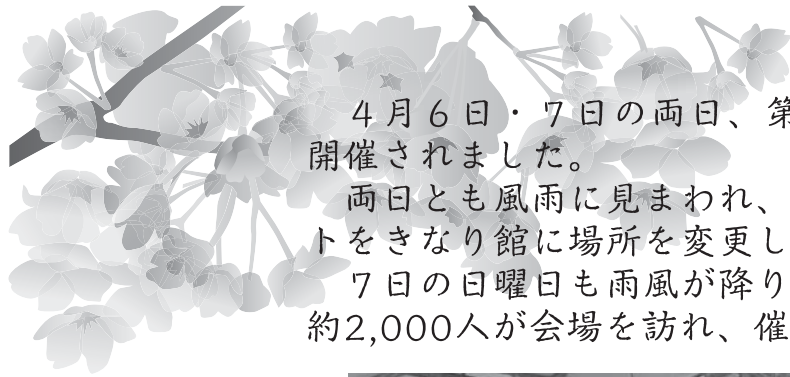


峯上ひろしさんによる  
歌謡ショー



中田大輔さんのトランポリン  
ショーに会場は歓声の渦に！





4月6日・7日の両日、第30回記念となる“さくら祭”が開催されました。

両日とも風雨に見まわれ、6日の土曜日はステージイベントをきなり館に場所を変更して開催されました。

7日の日曜日にも雨風が降りしきるあいにくの天気でしたが約2,000人が会場を訪れ、催し物などを楽しんでいました。



中谷宏実行委員長による御礼の挨拶



下北山小学校5・6年生による太鼓の演奏



カウイオナラニさんのハワイアンダンスに興奮!



梶本麻依子さんによる民謡



一日警察署長も勤めた歌手の寺本圭佑さん



暖かくなってきましたね。外出の機会も多くなることでしょう。外出先での怪我・事故や紫外線対策に気をつけて、お出かけを楽しんでくださいね。

◎総合健診について

今年も総合健診が、5月18日(土)～20日(月)にかけて、下北山村保健センターにて実施されます。申し込まれた方は忘れずご参加ください。

総合健診についてご不明な点があれば、住民課(6-00001)又は、保健センター(6-0015)までお気軽にお問い合わせください。

◎みんなの健康づくり相談会

相談内容はどんな些細なことでもかまいません。相談員には、心の専門家である臨床心理士が対応いたします。また、お話いただいた内容は秘密厳守されます。

【相談員】 臨床心理士2名  
【日時】 5月11日(土)  
午前9時～午後3時

【場所】 下北山村保健センター  
※予約制。当日も受け付けてます。

◎定期予防接種の変更

ヒブワクチンと小児肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんワクチンが平成25年4月より任意接種から定期接種へと変更になりました。案内状をご確認の上、診療所まで接種の予約をお願いします。

下北山村診療所(☎6-0130)

◎健康スタンプラリー開始!

平成25年度健康スタンプラリーが始まります。保健福祉課主催の各教室・講演会・検診等にご参加頂きますと、下北山村健康スタンプラリーのポイントを1回につき1ポイント進呈いたします(ポイントは平成26年3月31日まで有効)

ポイントを集めると素敵な景品と交換できるので、皆さん今年も各教室・講演会・検診等に奮ってご参加くださいね!

※乳幼児健診・リハビリ教室・ヨガ教室・育児サークル・予防接種・こころの相談会は除きます。ご注意ください。

◎リラックス☆ヨガ教室

ご好評いただいているヨガ教室の第2回が5月14日(火)に開催します。初回参加出来なかった方のご参加も可能ですので、この機会にヨガの世界にふれてみませんか? ご参加お待ちしております。  
講師: 大人気講師! 三浦弘美先生  
料金: 1人 3000円

★初めまして★

4月1日付で、前任の徳永保健師に変わり、新任の保健師「中島大輔」が赴任いたしました。まだまだ珍しい男の保健師ですが、精一杯頑張りますので、皆さんどうぞよろしくお願いしますね。

災害用炊き出し釜・クイックテントが赤十字社県支部より配備されました

日本赤十字社奈良県支部より、3月19日に災害用の『炊き出し釜』(LPガス使用で米10升炊飯可能、容量80L)と『クイックテント』(重さ50KGと軽量で、骨組みが一体で折り畳み式のテント)が配備されました。

県本部では周知と使用に慣れる目的から、公共行事等での日常での使用を勧めており、イベント会場でお目にかかることもあるかと思えます。

赤十字社では皆さまよりいただいた社資(運営のためにいただく募金等)の一部から予算をさいて、各市町村分区の災害救援活動に用いる目的でこれらの備品を配備しております。

様々な自然災害が増加している昨今、赤十字社の活動は益々重要となってきております。

毎年各地区でご協力いただいております5月の赤十字募金運動へのご協力のほど今年もよろしくお願いいたします。





### 駐在さん通信



**行楽シーズンが到来しました。  
交通事故や盗難にご注意！**

行楽シーズンまったただ中で国道の通行車両が非常に増えていま

す。特に国道169号は、オートバイのツーリングコースとして人気があり、例年オートバイが絡んだ交通事故が発生しています。

村民の皆様が交通事故の被害者や加害者にならないように安全運転・防衛運転の実践をよろしくお願いたします。

交通事故防止のポイント

★飲酒運転は絶対にしない。

★全座席のシートベルト着用実施。

★スピードの出し過ぎや脇見運転をしない。

★トンネル内では確実にライトを点灯する。

★カーブの際にセンターラインを越える小回り運転は絶対にしない。

また、交通事故だけでなく、盗難や悪質な訪問販売や押し買いにも気を付けて下さい。

「田舎だから大丈夫」は、過去の話です。

外出する時や寝る時は確実に鍵を掛けて下さい。

そして、もし不審者を、見かけたり、訪問販売や押し買いがやってきたら夜中でもいつでも結構ですから駐在所に通報して下さい。

### 優良運転者表彰の募集について

奈良県交通安全協会吉野支部では、優良運転者を選考し、秋の交通安全県民運動期間中に表彰を行います。

■対象となる人は？

・吉野警察署管内に住所を有する運転免許保有者

・自動車もしくは原動機付自転車の運転を継続して行っている

①緑十字銅章

・警察本部長と奈良県交通安全協会会長の連名表彰（これに準ずると認められる表彰を含む。）

を受けている

・過去5年以上無違反で10年以上自己の責任による交通事故歴がない

・過去5年以上罰金以上の刑に於ける犯罪行為がない

②ベストドライバー顕彰

・平成25年4月30日現在において上級顕彰を受けてから1年以上経過し、10年以上無事故無違反で、運転免許の効力停止処分を受けたことがない

③支部表彰

・無事故無違反かつ運転免許の効力停止処分を受けないで6年以上経過している  
※現に受けている同種別の表彰の申請はできません。

※必要書類等はお問い合わせ下さい。なお、表彰を検討される方は、まずは駐在所にご相談下さい。

■申請期日

①平成25年5月17日（金）

②平成25年8月9日（金）

■問い合わせ先

○吉野警察署交通課

0746-132-0110

午前8時30分～午後5時

（土・日・祝日は除きます。）

○池原駐在所 5-2003

○寺垣内駐在所 6-00031

## 《協会けんぽ奈良支部からのお知らせ》

平成25年度の健康保険料率・介護保険料率は、据置きとなり、変わりません。

**健康保険料率（奈良支部） 10.02%**

**介護保険料率（全支部一律） 1.55%**

【問い合わせ先】 全国健康保険協会 奈良支部(協会けんぽ) ☎0742-30-3700

医学の豆知識

在宅緩和ケア②

「寿命」という終着駅

在宅緩和ケアとは「お家」で緩和ケアを行うことです。病気に関する痛みや苦しみといえば「病院で」と考えがちですが、それを「お家」ということです。

病院での治療のような「治療のための医療」は勿論大切ですが、「安心のための医療」も大切です。「安心のための医療」も大切ですが、命に関わることを正面から考えるのは避けたいものですが、文字通り、不治のガンが「治る」とを期待するのは現実的ではありません。さまざまな難病も治らないまま長い間の療養が必要です。年齢とともに増えていく色々な身体障害や引き返すことのできない年齢そのもの「治す（元に戻す）」ことはできません。全てを「治す」、「元に戻す」ことを考えるのは、無い物ねだりになります。

その上で、人には例外なく「あの世」、すなわち「寿命」という終着駅が待っております。元気で長生きを期待することは誰しも願いますが、終着駅を避けることは

はできません。

せめてその道中を豊かに過ごせないか、ということになります。その答えのひとつが、「お家にいるままで受ける緩和ケア」です。病院よりお家の方が「日常」に近くて、療養者本人だけでなく家族や介護人にも「優しい」終着駅にふさわしい場所です。住み慣れ、ちょっと手を伸ばせば自分のものに手を触れることができるお家は、病院の「非日常」とは違った味を持ち、そのことだけで痛みや苦しみが和らぐことも多いのです。

そのためには、療養者本人や周りの方が「治る」・「永らえる」よりも「お家で、穏やかに、大切な時間を過ごしたい」と考えるかどうかです。さらに、時間的な余裕を持って病院の主治医が退院のタイミングを考えること、そして在宅での療養をサポートしてくれる医師がおられること、適切なお薬が手に入るなどが条件になります。全てのケースでうまくいくとは言えませんが、日本の医療保険や介護保険制度は、その在宅緩和ケアを可能にする仕組みになっており、最近になってようやく、注目度が上がってきました。

奈良県医師会

「川上・北山野球クラブ」が始動!

今年から、北山スーパードームと川上ビッグボーイズが合併して「川上・北山野球クラブ」が誕生しました。

創部14年を迎える北山スーパードームは、来年から単独チームとして活動が困難になることから、指導者及び保護者により合併することを決断しました。今後とも新生「川上・北山野球クラブ」に暖かい声援をお願い致します。



平成25年度  
国家公務員採用一般試験  
(高卒者試験)のお知らせ

【職種】  
事務・技術・農業・農業土木・林業

【受験資格】

①平成25年4月1日において高校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者及び平成26年3月までに高校又は中等教育学校卒見の者  
②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者

【申込み受付】

◎インターネット

6月24日(月)～7月3日(水)

◎郵送又は持参

6月24日(月)～6月28日(金)

【第1次試験】9月8日(日)

【試験地】京都市・大阪市・神戸市・奈良市・和歌山市・田辺市  
※受験案内は5月13日(月)からホームページに掲載及び配布を行います。

http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo01\_B.htm

【問い合わせ】人事院近畿事務局

〒553-8513  
大阪市福島区福島1-1-60  
TEL 06-4796-2191

(試験係)



# 下北山村地域おこし 協力隊のつばやき

その4

## 第1回「有機農業」勉強会 報告

第1回下北山村有機農業勉強会「農業は命の源、有機栽培から企業経営まで」が4月9日(火)、寺垣内コミュニティセンターにて開催されました。記念すべき第1回目の講師には(有)山口農園より創設者の山口武会長にお越し頂きました。

### \* (有)山口農園とは

宇陀市榛原にある関西屈指のハウス数(約百棟)を誇る農業生産法人で、葉野菜を中心に有機野菜を生産、全国的に販売。新規就農者の育成にも積極的で、有機農業が学べる職業訓練校を会社に併設(隊員の工藤と渡部はこの訓練校の卒業生である)。平成24年奈良県農業賞、日本農業賞を受賞。

### \* 参加人数・感想など

女性9名、男性17名の計26名参加(役場職員等含む)。当日は上平村長にもお越し頂き、開会のあいさつをして頂きました。

講演終了後、参加者からは具体的な堆肥の材料についてなど、様々な質問がされ、山口会長の

確に答えていました。

2時間を超える講義でしたが、参加者アンケートからは「分かりやすく話が聞きやすかった」「実体験からの説明で分かりやすかった」「内容のある講義だった」等、高評価を頂きました。

### \* 次回以降の勉強会について

第2回勉強会は5月14日(火)開催です。夏野菜の具体的な栽培方法について、アンケートでも希望の多かったトマト、スイカ、ナス、トウガラシ、枝豆(大豆)を中心に、元(株)タキイ種苗勤務、高橋アグリビジネスクリニック代表の高橋太一郎先生にお越し頂きます。

第3回目は6月上旬に有機農業現地見学バスツアーの予定です。詳しくは後日、回覧板等で。

## \* 渡部みなみ隊員

みなみです。私事ですが先日国道169号の崩土により、出掛けついでに買い出しに行く予定がつぶれ、我が家の食糧庫が品薄に。そんな時目に入った庭の青々とした雑草たち(おいしそ〜う!)。ヨメナ、ハコベ、タンポポ、ノビルにワラビ、コゴミ…春の恵みのありがたい事、この上無しです。

暖かくなり役場へも徒歩で通勤し始めて、道端の野草をどれが食べられるのかな〜と観察しながら歩くのが最近の楽しみです。見かけた声をかけてくださいね。

## \* 工藤延春隊員

こんにちは、工藤ちゃんです。日々暖かくなり確実に夏に向かっていきますね。私はすでに頭から日焼けしています。皆さんもお気を付けてください。

さて今回の活動報告ですが、堆肥の切り返し作業を週一でやっております。第3弾も4月中に仕込む予定です。できれば材料をつぎ足しながら全重量を増やしていく作り方にしようかと検討中です。

3月中には寺垣内で進めている大豆畑の耕起をしたり、溝せきを2か所手伝ったりしました。



高評価の山口会長の説明です



4月に入り、さくら祭では7日だけですが、雨と強風の中テントを押さえる役としてがんばりました。その日には畑の小屋のトタンが飛んでしまい、手伝ってもらいながらしっかりした屋根にはり替えました。

今月から始まった有機農業勉強会では、山口農園の会長をお迎えし、第1回目を無事終えることが出来ました。

柚子の畑にはオカラ堆肥を施し、吉野で柚子を栽培しておられる方のお話を伺いに行ってから剪定もなんとか完了しました。

その他、播種の準備や地黄栽培の手伝いをしたりしながら忙しくなってきた毎日を楽しんでいます。

村民の皆さんにもいろいろと教えていただいたり、手伝っていたりして非常に助かっております。ありがとうございます。

# 村長室

## から

117



今年、天誅組の変が起きてから150年の記念の年に当たります。

「天誅組」とは、尊王攘夷（天皇をもちたて、外国の勢力を排斥しようとする運動）と倒幕により、天皇を中心とした政治体制を目指した志士たちの集団で、中山忠光（明治天皇のご生母中山一位の局の弟）を主将に、備前の藤本鉄石、三河刈谷の松本奎堂、土佐津野山郷の吉村寅太郎が三総裁として指導的立場にいました。

天誅組の挙兵は、文久3年（1863）8月17日、五條代官所の襲撃に始まりますが、よく18日に京都で公武合体派と薩摩藩・会津藩による政変が起き、幕府に追われる身となりました。

十津川から下北山、上北山を経由して、東吉野村でほぼ壊滅したのが9月24日の事ですが、「下北山村史」には、「村民にとって天誅組の事件は降ってわいたような災難であった。人足はもろろん物資の供出を命ぜられるし、炊き出しもしなければならなかった。米塩も入ってこなくなり、山へ避難するような動揺と混乱で、精神的な不安と苦痛もまた大きかった。天誅組が去った後も、相次いで追討の軍勢が村に入って来てあわただしい日々が続いた。」と、村人

の難渋ぶりが記されています。

天誅組ゆかりの各地では150を記念してさまざまな行事が計画されていますが、五條市の天誅組大和義挙150年記念事業実行委員会では「天誅組の足跡を辿る」バスツアーを6回企画され、4回目の10月6日(日)には、天誅組が宿泊した正法寺を訪れる計画になっています。

挙兵は機が熟さず失敗しましたが、その5年後には明治維新が実現したことから、天誅組は「維新の魁」といわれています。



## シルバー募金にご協力いただいた方

上桑原（3月25日）

寒 作 育 信 さん

奈良市（3月25日）

寒 作 幸 義 さん

上池原（3月25日）

寒 作 照 男 さん

平成24年度シルバー募金の累計は  
1,071,256円です。

ご協力いただきました皆様、  
ありがとうございます。

### ●きなりの郷下北山

## ふるさと寄附

### ●ふるさと納税制度

ふるさと納税制度は、出身地や応援したい地方公共団体に寄付することで、その地域を応援できる制度です。（寄附をされた方は税制上の優遇措置や特典があります。詳しくは下北山村ホームページをご覧ください。）

寄附金は、基金に積み立て効率的かつ確実な運用のもと、下北山村発展のため有効に活用させていただきます。